

総合教育会議の開催について

第1 第14回墨田区総合教育会議の開催について

1 開催日時及び場所

日時 令和3年11月11日(木) 午前10時から午前11時35分まで

場所 すみだリバーサイドホール(イベントホール)

2 出席者等

区 分	出席者等
構成員 / 6名	区長、教育長、教育委員4名
区長部局 / 5名	副区長、企画経営室長、企画経営室参事(行政経営担当課長事務取扱)、政策担当課長、総務部長
教育委員会事務局 / 7名	次長、教育委員会事務局参事(庶務課長事務取扱)、学務課長、指導室長、すみだ教育研究所長、地域教育支援課長、ひきふね図書館長
協議事項の関連部 / 3名	福祉保健部長、子ども・子育て支援部長、子育て政策課長
傍聴人 / 19名	一般8名、区議会議員11名

3 協議事項

墨田区教育施策大綱に係る事業の進捗状況について

教育施策大綱の「施策の方向」ごとに、事業の実施状況及び今後の計画について確認を行った。

墨田区教育施策大綱の改定素案について

教育施策大綱の改定素案について、改定方針及び主な改定箇所の説明を踏まえ、意見交換を行った。

4 会議での主な発言

非認知的能力の向上について

区長	・非認知的能力の向上については、認知的能力を含め、知・徳・体の調和の取れた育成が必要である。 ・非認知的能力の向上には、教員や大人、地域が子どもに適した環境を提供し続ける必要がある。
----	------------------------------------------------------------------------------------------------

教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・非認知的能力とは、1つ目として自制心や忍耐力という自分に向き合う力、2つ目として向上心や学習意欲などの自分を高めていく力、3つ目として他者とかかわる力であると考え。 ・非認知的能力とは、学習に対する情熱であると思う。学校で教員が教え込んでいくという考えが強すぎてもよくない。 ・子どもは発達段階に応じた対応をする必要があり、学校や家庭で対応する際、注意が必要である。 ・非認知的能力と認知的能力は、表裏一体の関係である。そのため、GIGA スクール構想に関する計画を学校に示す場合等も、非認知的能力に関する考え方も含めて示している。 ・子どもは、人とつながることで、自己肯定感が生まれ、社会に対する自己有用感につながる。子どもは、地域や集団の中で育っていくと考えている。 ・非認知的能力に関連して、幼児教育の重要性が注目されているが、あわせて、幼稚園、小学校、中学校を通して非認知的能力をつけていくことが重要である。 ・幼少期は、教育機関だけでなく、保護者が深くかかわるため、非認知的能力について保護者に分かりやすく伝え、理解してもらう必要がある。
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

教育におけるSDGsの取組について

区長	<ul style="list-style-type: none"> ・本区がSDGs 未来都市に認定されていることもあり、環境分野や産業分野だけでなく、教育分野でも区政の中で連携をしていくことが必要である。 ・SDGsに取り組んでいくために、例えば水の重要性に関連させて、子どもたちに伝え、子どもたち自身のこととして考えてもらうことが必要である。 ・地球環境への配慮、環境負荷の低減や、ごみ問題等の社会問題について、子どもたちが自分事として参画できるようにすることも、教育の一環であると思う。 ・区内企業が宇宙ゴミを回収等しようという取組を行っており、このようなことを教育においても、子どもたちに伝えていくことが重要である。 ・今回の意見を踏まえて、どのように教育現場に取組を反映させていくかが重要である。
教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについて、学校教育や行事も含めて、教育活動の中で実践している。 ・SDGsの教育について、社会と理科を中心に盛り込まれている。また、区政と教育の連携として、SDGsに関連する事業のパンフレット等を、単元別に整理して、学校に示していく。これにより、学校の負担が少なくSDGsについて学習することができる。 ・SDGsの考え方は、道徳等の生活の流れの一環である。総合の授業などで話し合うことで、自分の考えを見直し、様々な考えがあることを理解できるとよい。 ・本区で実施している図書館を使った調べる学習コンクールの作品においても、SDGsの視点を入れたものが多く、SDGsの教育に結びついている。